

令和7年度 半田市都市計画マスタープラン及び半田市立地適正化計画

第2回 改定委員会

令和8年2月25日(火) 10:00~11:25

**出席者**

【委員長】

名古屋市立大学 名誉教授 瀬口 哲夫

【副委員長】

日本福祉大学 准教授 鈴木 健司

【委員】

半田市農業委員会 小栗 絵里

半田商工会議所 専務理事 小柳 厚

半田市商店街連合会 会長 野々村 照義

社団法人愛知建築士会 半田支部 市川 大輔

社会福祉法人半田市社会福祉協議会 会長 榊原 肇

半田市区長連絡協議会 理事 半田 雅也

公益社団法人半田青年会議所 理事長 代理 松石 陽介

半田商工会議所青年部 副会長 河村由香里

愛知県都市整備局 都市基盤部都市計画課 課長 代理 岩越 敦哉

愛知県知多建設事務所 所長 長谷川 和利

副市長 山本 卓美

※敬称略

【事務局】

建設部：部長 村瀬 浩之

都市計画課：課長 田中 賢、副主幹 山田 宰、主査 林 智宏、主事 堤 友香

**次第**

1. 挨拶等
2. 議題
  - (1) 第1回半田市都市計画マスタープラン改定委員会 意見対応
  - (2) 第1回半田市立地適正化計画改定委員会 意見対応
  - (3) パブリックコメント意見及び回答案
3. パブリックコメント意見及び回答案
4. 今後の予定

## 議事概要

### 1. 挨拶

(事務局)

半田市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画第2回改定委員会を開催させていただきます。本日の進行を務めさせていただきます建設部長の村瀬と申します。よろしくお願いいたします。それでは議事に入りたいと思います。本委員会要綱第6条第1項に基づき、議事の取り回しを委員長にお願いしたいと思います。なお、この会議については規定により公開といたしますので、ご理解いただきますようお願いいたします。それでは委員長、よろしくお願いいたします。

(委員長)

はい。議事進行にご協力をお願いしたいと思います。当委員会要綱第六条第2項に委員会の会議は委員の半数以上の出席がなければ開くことができないと定められておりますので事務局をもって確認のうえ、報告させますのでよろしくお願いいたします。

(事務局)

本日委員13名、全員にご出席いただいております。したがって定足数に達しておりますので、報告いたします。

(委員長)

ありがとうございます。それでは、早速議事に入りたいと存じます。本日の議題は、次第でございますように「第1回半田市都市計画マスタープラン改定委員会 意見対応」「第1回半田市立地適正化計画改定委員会 意見対応」「パブリックコメント意見及び回答案」の3件と「今後の予定」でございます。

### 2. 議題(1) 第1回半田市都市計画マスタープラン改定委員会意見対応

(事務局)

【資料1-1「都市マス委員会指摘事項と対応方針」資料1-2「都市計画マスタープラン\_新旧対照表」に基づき、第1回半田市都市計画マスタープラン改定委員会の意見対応について説明。】

(鈴木委員)

43ページ「都市交通の基本的な考え方」でパークアンドライドについての記載があるが、半田市民の人が車を置いて半田市の中心市街地に行く場合を想定しているのか、それとも半田市の人が名古屋などに行くことを想定しているのか、どういう想定なのか。

(事務局)

市民が名古屋など外へ行く際に、中心部に車を置いていくというのを想定した記述となる。

(岩越委員)

73ページや76ページの方針図で、意見の対応として基盤整備の検討の引出線を削除した、という対応だったが、文章を読むと「高架化検討に合わせた鉄道沿線等の基盤整備」となっている。名鉄沿線を想定しているのであれば、名鉄と追記すべきではないか。

(事務局)

名鉄を追記する。

(岩越委員)

73ページに「中心市街地にふさわしい土地利用を推進するため、市役所周辺の住系用途地域を見直します」とあるが、これは市役所周辺の既存住宅地の用途を住宅系用途か

- ら商業系用途に見直すように読み取れないか。例えば病院跡地など具体的に場所を示すなど、誤解のないようにできないか。
- (事務局) 今回用途地域の見直しを予定しているところは住宅地として利用されていないところを検討しているため、用途地域の変更については、誤解のないように文章を修正する。ただ、特定の場所を変更するのではなく、中心市街地の一部として見直していくため、表現については検討したい。
- (榊原委員) 病院の跡地がどのように利用されるかは今回の計画に記載があるか。
- (事務局)  
(委員長) 病院跡地を具体的にどうするという記述はない。参考資料として、これまでの半田市がいつから都市計画マスタープランを策定してきたか、改定等の変遷を一覧表として付け足したらどうか。その際は、主な都市計画マスタープランの内容を併せて書いていただくと、どのように半田市の都市計画マスタープランが変わってきたかわかりやすいのではないかと。同様に、立地適正化計画や総合計画も表の中に入れると半田市の都市計画の流れがよくわかるのではないかと。
- (事務局)  
(長谷川委員) 検討する。参考資料の用語解説に土地区画整理事業という言葉が記載されているが、本文中では区画整理事業と省略した形で記載されている箇所がある。定義しているので表現を統一した方が良いのではないかと。
- (事務局)  
(委員長) 土地区画整理事業に統一するよう改める。ほかにご意見ありませんか。
- 議題 (2) 第1回半田市立地適正化計画改定委員会 意見対応**
- (事務局) 【資料「立適委員会指摘事項と対応方針」及び「立地適正化計画\_新旧対照表」に基づき、第1回半田市立地適正化計画改定委員会の意見対応について説明。】
- (岩越委員) 87ページでは、避難場所が安全に確保できているか、という視点で災害リスクを分析することが書かれているが、90ページでは、洪水浸水想定区域内には避難所がないこと、災害時にいくつかの避難所は使用しない注記しか記載されていないため、安全性が確保できていることが伝わるようにすべきではないかと。
- (事務局)  
(委員長) 事実だけを伝えた形になっているので、補足し、改める。現在、要配慮者施設と避難所が同じ一文で書かれているが、これらは別の施設なので避難所と要配慮者施設については分けて書いたほうが良いのではないかと。要配慮者施設は対策が必要だが、行政が責任を取るわけではなく、どこに避難するかなど対策を考える自己責任の部分もありますので、切り分けるとよい。
- (事務局) それぞれであることがわかるように改める。

- (小栗委員) 114ページのハザードマップが小さく、とても見にくいので修正していただきたい。
- (委員長) 本計画は主にホームページでの掲載となりますので、画面上で拡大してみるとという手法もあるが、できるだけ大きく表示するという事です。
- (事務局) 対応する。
- (委員長) タイムラインという単語は用語解説にはないが、入れたらどうか。
- (事務局) 追加する。
- (委員長) 防災関係で使われる用語で「事前復興」という言葉がある。今回防災指針を追加するとのことで、入れてはどうか。事前復興という言葉や考え方を少しでも市民の皆様に分かってもらっておくと、いざとなった時に後がスムーズになるのではないかと。言葉自体を知らないと、防災について考えようという気持ちになりにくい。被災しないのが一番ではあるが、被災した後のことも少し考えて検討していただきたい。参考までに県内の他市町ではどうですか。
- (岩越委員) ほかの市町の防災指針に「事前復興」という言葉が使われているかどうかはこの場ですぐに答えることはできないが、事前復興について考えてカルテなどを作成している自治体はあります。
- (委員長) 半田市は臨海部なので、検討できるとよい。他にご意見ありませんか。
- (委員長) 【意見無し】  
多岐にわたるご意見ありがとうございます。事務局はご意見を踏まえた修正をお願いします。  
また、2つの計画について、修正は事務局にお願いしますが、基本的にはこの内容を進めるということよろしいか。
- (委員長) 【異議なし】  
ありがとうございます。
- 議題 (3) パブリックコメント意見及び回答案**
- (事務局) 【資料「パブリックコメント回答案」に基づき、パブリックコメント意見及び回答案について説明。】
- (榊原委員) 意見をくださった方にはこの回答案を送るのか、文章とともに口頭で説明するのか、どのように回答するのか。
- (事務局) パブリックコメント募集時と同様の形に公民館などへの設置とホームページでの掲載を予定している。
- (委員長) ご意見ありがとうございます。全体を通じてご意見ありませんか。
- (委員長) 【意見無し】  
半田市の良さは、近くに空港や港があって高速道路もあるということだと思っているので、都市計画マスタープランや立地適正化計画をパッと見てそれがわかると良い。そういった意味で、広域図に衣浦港の表記があってもよいのではないかと。

また、半田市の人口のピークがいつなのか、計画内に記載がない。国勢調査は5年おきの調査なので、住民基本台帳を見て具体的な人口のピークをいれてはどうか。

土地区画整理事業の実施状況が書いてあるが、今どのような状況にあるか記載してはどうか。例えば、現在進行中の事業が完了すると、市街化区域の3割くらいが土地区画整理事業になるが、そういった情報も記載してあると良いのではないか。

以上、可能であれば検討していただきたい。

(事務局)  
(榊原委員)

検討する。

感想になりますが、半田市の将来に希望が反映される指針の役割もあると思うので、そういうことが伺える内容になるといいなと思います。

(委員長)

ありがとうございます。修正する部分につきましては、事務局に任せますが、本日のご意見を取り入れた内容をもって、次の段階、都市計画審議会で見解を伺うこととなります。以上を持ちまして議事を終了いたします。事務局からお願いします。

(事務局)

長時間のご審議ありがとうございました。本委員会につきましては、今回が最終となります。誠にありがとうございました。これを持ちまして半田市都市計画マスタープラン及び半田市立地適正化計画第2回改定委員会を終了いたします。